

少年の主張大会、開かれる

さる 8 月 26 日、市民会館で「新潟県少年の主張大会三市中蒲原地区大会」が開かれ、当市からは次の 3 人の中学生が発表しました。

- ♥「小さな実行」…山田祐子さん（小倉中）
- ♥「心のふれあい」…石井佳子さん（金津中）
- ♥「『ゴミ』について思う」…阿部正明さん（一中）

自動車旅行ホテルの建設計画の撤回を要望

五泉市・新開地区

市内小口部落に接する五泉市下条地区にいま「自動車旅行ホテル」の建設計画がもちあがっています。地元関係地区では、このホテルが「類似モーター」と考えられるため環境保全のため建設反対の声が出ています。五泉市の環境浄化推進協議会では隣接する当新開地区の関係団体とともに反対署名運動を展開しており、さきごころ両市の教育委員会も出席して地区会議が開かれました。この結果、市で進めている青少年健全育成の面から、五泉市や新開地区青少年対策推進委員会、各団体とともに、建設計画の撤回・断念を要望していくことにしています。



稲ワラは焼かないで!

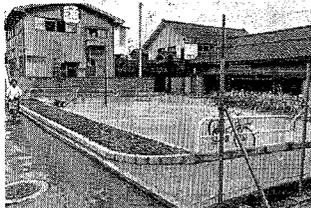
「地力」増強につとめましよう

刈り取った後の稲ワラは土にもどしましょう

秋の味覚がいっぱい
梨・ブドウの
品評会・展示即売会
お出かけください
市内で生産された梨とブドウの品評会、展示即売会が開かれます。これは市と農業振興協議会の共催で開くものですが、梨では「二十世紀」ブドウでは当市特産の「紅玉玉」

稲の取入れの最盛期ですが、県や市では、稲ワラは焼かないで、と、農家のみなさんに稲ワラの焼却防止と有効利用を呼びかけています。
例年、この時期になると「稲ワラ公害」が発生し、煙のため不快感を与えたり、交通の障害となつたりして社会問題となつていきます。

そればかりでなく、土にとつて貴重な有機質資源であるワラを灰にしてしまうことは、ひいては「地力」の低下をもたらし、農家のみなさんにもいろいろと事情があるかとは思いますが、ぜひ稲ワラは焼かないで土にもどすなど、あわせて地力の維持・増強をはかりましよう。
や「タノレット」などの品評会と生産農家による即売会を行います。
おさそい合わせでぜひお出かけください。
心ときき：九月二十日の午前九時三十分～午後五時
♥ところ：新津農協会館



自転車は決められた場所へ

整備が進められている駅前の自転車置場

最近、自転車やバイクを歩道などに放置していく人がまた見受けられるようになってきました。放置自転車は歩行者の通行の障害になり、思わぬ事故をひき起こす危険があるほか、まわりの美観をそごないます。新津駅周辺には、これまで五ヶ所の自転車置場が設置されています。これらを利用してみたい人は、これらを利用して歩道やアーケード内に放置することなくルールを守ってください。なお七月に神尾弁当店ウラに仮オープンした自転車置場は、いま整備しています。この二十一日すぎには工事が完了する予定です。

10/10は体育の日 スポーツ大会 にご参加を

十月十日は「体育の日」です。先号でもお知らせしましたが、この日を中心に市では十二のスポーツ大会を開きます。ふるつてご参加ください。

- 六人制パレーボール・剣道・軟式庭球大会：十月五日
- 卓球・弓道・少年相撲・硬式庭球：十日（相撲の会場は第二保育所に変更）
- 柔道・マラソン・サッカー：十一日
- 町内壮年野球：十八・十九日
- 婦人パレーボール：十九日
- 三日の午後七時～九時：パレーボール、バドミントン、バスケットボール、卓球、体操
- 七日、二十一日、二十八日の午前十時～正午：パレーボール、バドミントン、卓球、

大会参加の申し込みは各大会の開催日の五日前までに社会体育課（☎二〇九九二）へご連絡ください。ただし野球大会は三十日まで。
なお会場や時間などのくわしいことは九月一日号広報でお確かめください。
十月のスポーツ教室

お買物、ご用命は市内で

肌着・化粧品 資生堂チェーンストア

TEL (20418) (30630)
本町2丁目

第四銀行が向い。北越銀行がとなり。

《新発売》 新津の里

素朴な郷土の風味を生かしながら栗を白あんに包み淡白な味にしてみました。ご賞味のうえふるさとのお土産としてご利用をお待ちいたしております。

御菓子司 (有) 畑入
新津市本町一丁目(バスビル前) 電話(2)0462